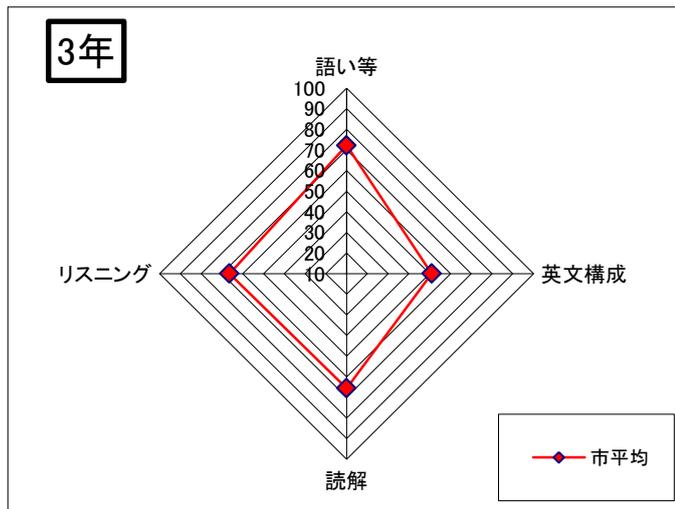
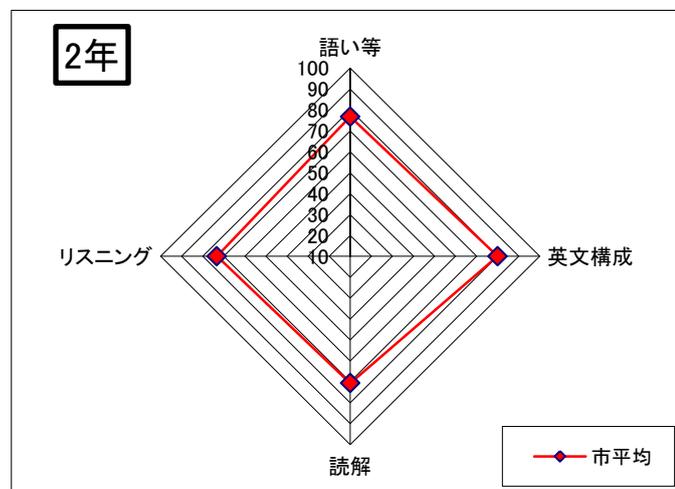


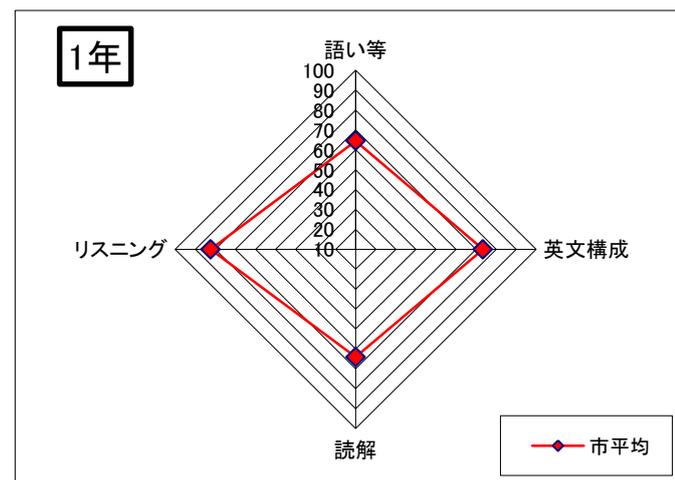
3年	語い等	英文構成	読解	リスニング
市平均	72.2	51	65.6	66.4



2年	語い等	英文構成	読解	リスニング
市平均	76.8	80	70.7	73.3



1年	語い等	英文構成	読解	リスニング
市平均	64.4	73.4	64.1	82.4



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年 英検3～5級レベル:スコア 0～460点

《結果の概要》

「語い等」「読解」「リスニング」の3分野においては、平均正答率が65%を上回っている一方、「英文構成」の分野には課題がみられる。

《結果をふまえた今後の取組》

英文構成力の向上をめざし、多くの基礎的な例文を確実に習得させるとともに、生徒が英文を自分で構成する機会の充実を図り、英作文や、ある程度まとまった量の英語の文章を書くこと等に、継続的に取り組ませる必要がある。

2年 英検4～5級レベル:スコア 0～400点

《結果の概要》

「語い等」「英文構成」「リスニング」の各分野において70%以上の正答率である。さらに、「英文構成」については80%に達している。4分野のバランスもよい。

《結果をふまえた今後の取組》

英文のより細部の正確な理解が求められる。使える語い・表現を増やすため、身近なことがらを表す簡単な表現を、「聞いて意味がわかる・読んで理解できる・日本語の意味から英語にできる」等、習得段階を確かめながら指導し、ある程度まとまった量の平易な英文に触れさせる必要がある。

1年 英検5級レベル:スコア 0～340点

《結果の概要》

「リスニング」の正答率が80%を上回り、「英文構成」分野も70%以上を達成している。「語い等」「読解」の分野でも60%以上を達成している。

《結果をふまえた今後の取組》

「リスニング」「英文構成」の分野の強みを活かしながら、「語い等」「読解」の分野の力を伸ばすため、本市教育委員会より配布した語いデータ集、フォニックス教材等を活用し、繰り返し身近な語いや簡単な表現に触れさせるとともに、楽しく読める教材等を活用し、読む力の育成を図る必要がある。